

ゆずの風新聞

令和5年
真夏の号
発行
馬路村農協



農協HP
はこちら

86歳

すみちゃんの バイリンガル コーナー

村特有の
バイリンガル用語が
たくさんあります。
あなたは
わかるかな？



〇 しわい

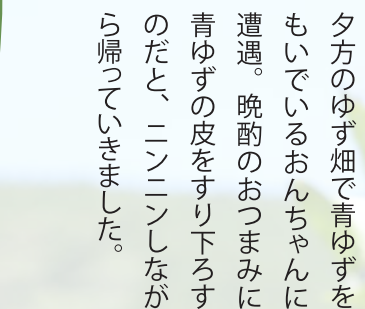
例)今日の雨は中々「しわい」ねえ。

※答えは裏面に

夏パンプラ制作は体力仕事

今夏のパンフレットを作るにあたって、子供達にはこの村がどんな風に見えるのか知りたい、子供達の世界を見せてもらおう、と小学生4年生のまるちゃんに取材をお願いするようになりました。

この時、私達は小学生に取材をするとうなるか、なんて想像もしていませんでした。広報を代表して本澤と植田が取材にいきましたが、ゆつくり歩きながら話を聞けるものだと甘くみていたのです。取材を依頼したまるちゃんの家は14時に集合し、まずは通学路を教えてもらうことに。この春から小学生になった弟のてんくんも一緒に案内してくれました。家を出て安田川にかかる小橋を渡り、郵便局の手前まで来たところで「ここが近道やき」と一見、道には見えない隙間へ入って行きます。途中でおんちゃんやおばちゃんが声をかけてくれます。「さくらんぼのおばちゃん」と、まるちゃんが教えてくれたふみえさんは、庭でさくらんぼを育てていて実がなった時には採らせてくれるそう。学校に着き、素朴な疑問をもった本澤が「休み時間って何しゅう？」と聞いてしまったのが運の尽き、そこからはまるちゃんの独壇場です。



夕方のゆず畑で青ゆずを
もいでいるおんちゃんに
遭遇。晩酌のおつまみに
青ゆずの皮をすり下ろす
のだと、ニンニンしながら
帰っていききました。



まずはジャングルジムの上で鬼ごっこ。次は丸太の上を落ちないように鬼ごっこ。校庭の隅のイタドリ採れる場所を覚えてくれたかと思えば1本のポールを掴んでひたすらグルグル回る鬼ごっこが始まり、次は「トライアスロンする！」とタイヤからタイヤへ飛び移り、鉄棒の柱をジグザグに潜るスピードを競いました。一通り学校で遊び尽くしたら場所を移動し、うまじ温泉のそばのポケットパークへ。途中の吊り橋ではまるちゃんてんくんが突如全力で橋を揺らし戦々恐々とした第二ラウンドの幕開けです。まずはメインのアスレチックで天国と地獄という陣取り合戦を5、6戦、丸太のアスレチックでじゃんけん陣取り、からの本気の鬼ごっこと休む隙もありません。鬼ごっこでは植田が集中攻撃を受け、20代男性が本気で追いかけますが、全然追いつけず、なんとかタッチしてもまたすぐ鬼になる始末。しかしその心意気をまるちゃんに認められ、植田はうえポンというあだ名を賜っていました。参った大人組が「もう帰ろう、もうえいろう。」と言っても瞬時に体力を回復する子供達は「もう一回、これだけ。」と永遠に帰してくれません。気がつけば16時になり、なんとか帰らせてもらえることに。まるちゃん家に着き油断していたら「ここでドッジボールしよう」と家の前の小道でドッジボールが始まってしまいました。てんくんはかっこいい剣や大きなヘビの抜けがらを持って来て披露してくれたり、他にも野いちごの場所、怖い虫やモンスターがいるという場所等を次々と教えてくれたり、2人とも思考が止まることはありません。しかしこれだけ遊ばばまるちゃんも満悦の様子で、17時のお母さんとの約束を理由に解放してくれたようです。取材に出た2人が一向に帰って来ず、力尽きて帰って来た様に、今後子供達に取材をお願いする時は心して臨まなければと思い知りました。

パンフレットご希望の方はお届けします。



新種…!?

平日の昼下がり、青々と茂ったゆずの森の木を伐採していた宮農班のリーダーが突然デザイン室にやってきました。何かと思えば、その手に大人しくくっついていて、メタリックな緑色の虫を見せてくれました。これにはデザイン室のメンツも集まってきた大盛り上がり。「えーっ何これ！見たことない！新種!」「新種？大人しい、飛ばんがやね!」「すこいきれい。昔の人が使ってたぞ!」タマムシノズツてあったでね?」

4〜5cm程の大きさで誰も見たことのないその虫は、調べたところおそろくタマムシだろうという結論になりました。日本では広く分布しているそうですが、私たちは今まで見たことがありませんでした。一通り盛り上がった後「飼えんもんね」とリーダーが森へ戻してくれました。宮農班のリーダーはよく珍しい生き物を見つけては報告してくれます。以前も水色のカエルを見せてくれました。生き物との遭遇率もですが、生き物の方からリーダーの服にくっついていたり、手を嫌がらないので、リーダーには生き物を引きつける何かがあるのかもしれない。大らかな人柄もあって村民にも人気の農協屈指のモテ男なのです。



▼リーダーの手に
懐く緑の虫。



村内一斉清掃

恒例の地区行事で村民全員参加の村内一斉清掃が行われました。基本的には雨天順延、悪天候の場合は次週へ持ち越しです。この頃馬路村では雨が



が続いていたので、数日前から「あるところかねえ。」「うっやろうねえ。ちよっとの雨がやたらやるうっねえ。」と皆落ち着かない様子でした。溝にたまった土や落ち葉をあげる年に1回の一斉清掃。天の思し召しか当日は決行できる小雨となり、順延かと思っていた一部は若者は眠たい目をこすりながら朝早くに集合です。

雨の中、カップを着ての清掃となりましたが、溝さらいや草刈りといった作業は想像以上に汗をかきます。水を含んだ土を溝から軽トラへ載せる作業は中々の重労働で、濡れた地面は、落ち葉や草刈機で刈り飛ばした草が張り付き、思うように掃き集めることが出来ません。雨天ゆえのやりにくさに皆で四苦八苦しながら、なんとか片付けることが出来ました。

今回は一斉清掃の後に地区の交流会を企画していて、お母さん達によるおにぎりや豚汁の炊き出しが行われました。他にも、災害時の非常食のアレンジや、余った大根の皮を使ったキンピラなど沢山のおかずが並び、興がのつたおんちゃんも昼間からお酒の瓶を持ち出す程にぎわいました。今年移住してきた若者と地区の人達の顔合わせも出来て、よい交流会となりました。



ゆずの花の香り

ゆずの花が最盛期を迎えた頃、化粧品研究員がゆずの花の香りを採りたい、と言い出しました。

花の香りは、1年のうち2週間程の短い期間しか手に入らない貴重な素材です。そして香りを抽出するにはそれだけの量が必要になります。とは言っても研究に使うだけなので農家さんや営農班に頼む程ではないと、自分たちで集めることになりました。しかし、花をまるまる取って実がつかなくなるとは困るので、木を揺すり落ちた花びらだけを集めるよう営農班に念を押されながら、研究係と広報係とで花びらの採取に向かいました。木の根元にブルーシートを敷き、思いっきり木を揺すれば、白い花びらが吹雪の様に落ちてとてもきれいでした。ゆずの木を10本近くまわると十分な量の花びらが集まったので、きれいな花びらとその他の虫や葉っぱ、ゴミを手作業で分別していきます。



それ以上にゆずの木陰を吹き抜ける風が気持ちよく、久々の野外作業はいい気分転換になりました。集めた花びらは水蒸気蒸留法で香り成分を抽出し、フローラルウォーターにしたので、研究員がこれからどう活用するのか楽しみです。



料理上手なむっちゃんのお母さんに増し増し焼肉のタレです。フタを開けるだけで強烈なにんにくの香りが広がり、最初はあまりのにんにく感に驚きますが、りんごや玉ねぎもたっぷり入っていて一度食べるとクセになる美味しさです。この時期にお裾分けで貰えるむっちゃんのお母さんのタレは村の夏の味となっています。

むっちゃんのお母さんのタレの季節到来!

到来!



イタリアンソリソでキーマカレー



【材料(2人前)】

- 合い挽き肉 200g
- にんじん 1/3本
- ピーマン 2個
- 玉ねぎ 1/2個
- カレー粉 大さじ2
- しょうがチューブ 小さじ1
- イタリアンソース 大さじ2
- 中濃ソース 大さじ1
- 塩コショウ 適量

【作り方】

- 野菜を全てみじん切りにする。
- フライパンに油をひき、1を炒め火が通ったらミンチを加えて炒める。
- ミンチの色が変わってきたらAを加えて味を整えたら完成。



馬路村農協のうまごはん部によるゆず製品を使ったレシピ公開中。

なんでもハガキ

ご注文とか、おーの嬉しいとか、もっと頑張れとか、なんでも使えるハガキです。

今年初めて頂いたおにぎり、食べて飲んでしつぽ美味しかったよ
ゆずが苦手だった旦那も「これなら作る!!」と、気に入ったよ
おにぎり会があればと思ってほしい
二木から馬路村の皆様のお身体の健康をお祈りしてほしい

キバレ一馬路村ー(♡)!!

おーの嬉しい

おだもんのカレー

おーの...馬路村の方で喜ばれるおだもんのカレー

◎以下の資料をご希望の方は(○)を付けてください。

馬路村の夏は昆虫達が活発に活動を始めます。馬路村へ来るまで見たこともない、名前も分からないような虫があちこちにいます。表の記事に書いたタマムシもそうですし、夕方に良く見るヘビトンボもそうです。ゆずの森にはクワガタやカブトムシ、各種セミといった王道の虫もいて、子供達は大喜びなのですが、私は通勤中、日傘の中へセミが突撃してくるので、心臓のちぢむ思いをしながら出勤する毎日です。

森を元気にする会社 エコアス馬路村



http://www.ecoasu.co.jp/

馬路温泉



馬路温泉 HP

つるつるのお湯でゆったり。食事、宿泊もできます。

電話番号 0887-4412026
予約専用フリーダイヤル 0120-4412026

すみちゃんのバレンタインパーティー

86歳



A) 「つら」

= 「つら」・「つら」

今日の雨は中々(止みそうでも止まなくて)「つら」ねえ。

